

質 問 書 (回 答)

2023 年 1 月 30 日

「全世界 2023 年度遠隔教育機材整備計画準備調査（一般競争入札（総合評価落札方式）ーランプサム型）

（公示日：2023 年 1 月 18 日／調達管理番号：22a00872）について、質問と回答は以下の通りです。

1	第 2 章第 6 条 実施方針及び留意事項 (3) 【パレスチナ】 (p13-14)	現地調査の際、ガザ地区も調査対象となりますでしょうか。対象となる場合に係る安全対策経費は別見積として、計上してもよろしいでしょうか。	今回の調査ではガザ地区は対象としません。
2	第 2 章第 6 条実施方針及び留意事項 (3) 【パレスチナ】 (p13-14)	現地調査の際、ローカルコンサルタントを備上し、調査をする想定はございますでしょうか。その場合、技術提案書提出時の本見積に含めるという理解でよろしいでしょうか。	パレスチナについては、サイト数が多く日本人による全サイト踏査は現実的ではないためローカルコンサルタントの備上を検討下さい。本費用は本見積に含めて下さい。
3	第 2 章第 7 条 調査の内容 (1) 事前準備 3)(p15)	一般文化無償に限らず、過去の無償案件をレビューする形でよいでしょうか。	一般文化無償にかぎる必要はございません。
4	第 2 章第 7 条 調査の内容 (1) 事前準備 4)(p15)	現地調査の調査対処方針案及びミニッツ案は受注者が作成するのでしょうか。	JICA 側で行います。
5	第 2 章第 7 条 調査の内容 (3) 国内業務 1) (p17)	「現地調査帰国報告会資料」とは「現地調査結果概要」と同じものとの理解でよろしいでしょうか。	ご理解の通りですが、別途報告資料があれば、そちらも合わせてご提出ください。
6	第 2 章第 7 条 調査の内容 (3) 国内業務 4) (p17)	「機材リスト」を作成とありますが、本調査では現地調査（2 回目）にて計画概要説明を行うと承知しております。当該リストの作成要否と、現地日本大使館から先方政府への説	機材リストは作成いただく必要があります。大使館から先方政府への説明ではなく、調査時に JICA 側（2 回目においては JICA 事務所対応）から説明となります。

		明がなされるかにつき、ご教示ください。	
7	第2章第7条調査の内容 (3) 国内業務 11) (p17)	「調査結果概要」とありますが、「協力準備調査報告書」ではないでしょうか。また、報告書は国・地域別に作成、製本するとの理解でよろしいでしょうか。	訂正いたします。11) は、協力準備調査報告書となります。国別に作成ください。
8	第2章第7条調査の内容 (4)及び第8条 報告書等 (p17-18)	第7条に記載されている報告書・提出物と第8条に記載されている報告書等に一部相違があります。作成すべき成果品等は第7条に記載のものとの理解でよろしいでしょうか。	第8条記載のものをご提出ください。
9	第3章4.経費積算にかかる留意事項 (p25) 航空賃について	本案件は総合評価落札方式、ランプサム（一括確定額請負）型ですので、航空賃については、格付に応じたフライトクラスではなく、自由に設定できるのでしょうか。	ご理解のとおりです。 ランプサム型においては格付の評価及び経験年数の確認は不要のため、フライトクラスの確認も行いません。
10	第3章4.経費積算にかかる留意事項 (p25) 報酬額について	本案件はランプサム型ですが、格付については経験年数の範囲を超える提案をしてもよいでしょうか。上位格付けを提案する場合は、技術提案書に必要書類を添付する必要がありますか。また、通常であれば上位格付けは契約交渉にて承認されますが、落札した場合は自動的に承認されたという理解でよろしいでしょうか。	ランプサム型においては格付の評価及び経験年数の確認は不要のため、格付について経験年数の範囲を超える提案をして頂いて差し支えありません。そのため、上位格付申請は不要です。
11 (追加事項)	第1章12.落札者の決定方法 (3) 価格評価 (p.8)		「予定価格を上回る入札金額(応札額)については、失格とします。」を追加します。

以上